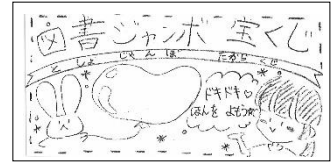




読書の「冬」

校長 矢田 憲和

「図書ジャンボ」が1月21日（火）から始まりました。図書委員会が企画した「図書ジャンボ」は本を3冊借りると1枚もらえる図書の宝くじです。券には番号が書いてあり、当選すると賞品がプレゼントされます。何か気になるところですが、これはまだ秘密！だそうです。子供たちもとても楽しみにしているようで、休み時間にはたくさんの子供たちが図書室を訪れています。この企画をきっかけに図書室の本に興味をもったり、読書好きになったりしてくれることをとても期待しています。



私が子供の頃に読んだ本で心に残っている話はいくつもあります。本の題名は忘れましたが、テストの間違っているところは消えるけれど、合っているところは消えない消しごむの話、「飼ってみたい」と思った「ファール昆虫記」のフンコロガシの話、「ホームランが打てたらなあ」と写真を見てまねた「ハンク・アーロンのホームラン打法」……。物語、伝記、ノンフィクション等、様々な本に触れてきました。今のようにインターネットやゲーム機もなく、読書をするのが大きな娯楽の一つでした。しばらく前にNHKで「アンという名の少女」というドラマが放送されました。日曜の遅い時間にも関わらず、「赤毛のアン」の記憶が美しい映像と共によみがえり、毎週わくわくして見ていました。

最近本がデジタル化され、電子書籍として漫画や小説を読むことも多くなりました。教科書もデジタル教科書が出てきました。文章や図、写真の拡大・縮小がすぐにできる、動画が見られる、文字や図形を書き込めるなど、たくさんの利点があります。一方で、紙に印刷された文字の方が記憶に定着しやすい等の意見もあります。高岡市では今年度から子供たちに「たかおか電子図書館」の利用IDが配付され、学習専用端末で電子図書を借りて読むことができるようになりました。社会では子供たちの読書離れが心配されていますが、家や学校にいながら読みたい本を探して手に取る、ではなく、目で見ることができるようになってきています。ただ、視力に与える影響も考えると電子書籍に対する不安も残ります。

昨年11月下旬に初めて高志の国文学館へ行きました。昔よく読んでいた作家の「生誕90年 井上ひさし展」を見てみたいと思ったからです。井上ひさしさんはもう亡くなられましたが、「ひょうっこりひょうたん島」の放送作家で、数々の名著を残された小説家、人気劇作家として幅広く活躍されました。展示品の中には様々な手書き原稿があり、それらを見ているうちに、また昔の本を紐解いてみたくなりました。家の本棚から手に取ったのが「四千万歩の男」です。これは、日本全国を歩いて測量し、正確な日本地図を作った伊能忠敬を題材としたフィクションです。なぜこの本かと言われると、多分、伊能忠敬が自分と年齢が近く、それでありながら星学を学び、測量の旅に出るというそのチャレンジ精神やバイタリティーに学びたいと感じたからです。1冊約350ページ、全5巻の長編ですが、伊能忠敬の長い歩みを記すにはそれくらいは必要でしょう。忠敬の歩みと同様に、私も每晚寝る前に数話ずつ読み、現在2巻の中ほどまで歩みを進め、展開の面白さに浸っています。読んだことがあったはずなのですが、忘れていたので2度楽しめます。

「読書の秋」と言われますが、家に閉じこもりがちな冬こそ、暖かくしながら、じっくりと活字に親しむのに適しているのではないかと思います。読書は多くの知識を、笑いを、感動を、時には生きる希望や指針をも与えてくれます。子供たちにもぜひ電子でも、紙でも、たくさんの様々な書籍に触れ、読書の喜びを感じ、心を豊かにしてほしいと願っています。



学校からのお知らせ

<マスクの準備をお願いします>

給食の時間には、全員マスクをして配膳を行っています。忘れずに給食セットと一緒に持ってくるよう、よろしくお願いします。また、様々な感染症が流行する時期でもあるため、具合が悪いと感じたり、感染拡大が気になったりしたときにすぐにマスクを着用できるように、常に予備のマスクをランドセルに入れておくとよいです。「早寝・早起き・朝ごはん」にしっかりと取り組まれ、体調を整えて、残りの学年末を元気に過ごせるよう、ご協力よろしくお願いします。



<自主学習ビンゴカードについて>

2月17日(月)～26日(水)は今年度最後の自主学習ビンゴ週間です。学年末のまとめとして、学習に励めるよう、家庭でも声かけをお願いします。また、最終日には自主学習ビンゴカードに目を通し、コメントを入れてくださいますよう、お願いします。

<あんしんメールの確認をお願いします>

先日は、安否確認訓練にご協力いただきましてありがとうございました。今後も、メール内のリンクから回答をいただくことがあります。あんしんメールが届きましたら、必ず内容をご確認いただきますよう、お願いします。

<2月のベルマーク回収日>

低学年……2月3日(月)、4日(火) 中学年……2月4日(火)、5日(水)
高学年……2月5日(水)、6日(木)



<各学年より> 1年生

◆◆「できるようになったよ1年生」発表会☆◆◆

3学期が始まって1か月、縄跳び大会で力を合わせて挑戦したり、一人一人の目標に向かって努力したり、「りっぱな2年生になることができるようにがんばろう!」と取り組んでいます。生活科の学習では、この一年間でできるようになったことを「かん字」「計算」「音どく」「なわとび」「むかしのあそび」のグループに分かれて、頑張ったことや好きなどころ、できるようになった技などをそれぞれに工夫して発表しようと練習してきました。学習参観日にはお家の人に、2月には第二幼稚園の年長組さんに紹介しようと練習を重ねています。



2年生



◆毛筆習字・リコーダーの購入について◆

3年生になると、毛筆習字とリコーダーを使った学習が始まります。31日(金)の学習参観の際、「習字セット」と「リコーダー」の見本を展示しました。必要な物の購入をお願いします。「習字セット」は、注文袋での購入となり、注文の締め切りは、2月7日(金)です。「リコーダー」は、配付した申込書にある二次元コードから各家庭で購入してください。

◆算数科「はこの形」について◆

算数科で「はこの形」の学習をします。実物の箱を用いて、面や辺の数を調べたり、面をノートに写し取ったりする活動をします。(教科書90ページ～参照)立方体や直方体の箱を2～3点集めておいてください。写し取るので堅めの素材の箱が適しています。2月下旬に学習するので、持ってくる日は、後日連絡帳でお知らせします。

3年生

◆伏木地区3校交流学习について◆

2月5日（水）の午前中、伏木小学校で、伏木地区（古府・伏木・太田）の3小学校の3年生が交流する予定です。（感染症拡大の恐れがある場合や天候によってはリモートでの交流になる可能性があります。）

総合的な学習の時間「伏木のお宝を発信しよう」の学習でグループごとにまとめたことの発表に加え、各校が交流ゲームを持ち寄り、3校での交流を深めようと思っています。元気に学習に参加できるよう、日頃からの体調管理をよろしくお願いします。



4年生

◆家庭科の裁縫セットについて◆

5年生から家庭科の授業が始まり、裁縫セットが必要になります。後日、注文袋を配付します。購入を希望される方は、12日（水）までに代金を添えて申し込んでください。ごきょうだいの物を使われる場合や、店で購入される場合は、注文の必要はありません。その際は、必要な道具を揃えておいてください。

◆「二上山の賦」を受け継ぐ◆

古府小学校では、3学期に、4年生女子が5年生から古府小学校の伝統の舞「二上山の賦」を受け継ぎます。2月6日（木）のオーディションに向けて、長休みや昼休みを中心に練習しています。主体的に取り組んでいる姿に高学年になる自覚の高まりを感じました。

5・6年生

◆思い出のスキー学習◆

1月24日（金）にタカンボースキー場でスキー学習を行いました。天候に恵まれ、大自然の素晴らしさ感じる一日となりました。講師の先生の話をよく聞き、元気いっぱいスキー学習を楽しみ、充実した活動となりました。

集合時間への対応、諸準備等のご協力、ありがとうございました。リフト代、レンタル代の集金袋をお渡しします。できるだけおつりのないよう準備をよろしくお願いします。2月3日（月）までに担任にお渡しください。



下記 QR コード（学校ホームページ）で当日の様子が詳しく紹介されています。

